

住宅建設宅地開発事業計画書記入要領

第1 事業計画の概要

(1) 団地の概要

事業手法欄：区画整理事業については、一人施行、共同施行、公共団体施行、行政庁施行、及び公団施行の別を記入し、許可年月日は一人、共同施行の認可日、組合施行にあっては組合の設立認可日を記入すること。

計画概要欄：総戸数の住居タイプ別内訳は高層、中層、タウンハウス、戸建別に記入すること。

土地区画整理事業：この欄は土地区画整理事業の場合のみ記入し、住宅・宅地事業者の先買面積と、保留地予定面積等を記入する。

母都市までの所要時間：団地から、母都市の中心部までの所要時間。

(2) 区域の概要

三大都市圏、その他の地域欄：通勤人口25万以上とは国政調査による母都市への通勤就業人口率5パーセント以上となる市町村の人口の総和が25万を越える、ということである。

(3) 関連公共施設

事業区分の欄は、道路、街路、(区画整理)、公園、公共下水道、流域下水道、河川、砂防の別を記入する。

施設名欄にあっては、路線名、河川名等の施設名を記入すること。なお、区画整理事業にあっては(区画整理事業 路線)と記入すること。

事業規模欄には、道路、街路にあっては(幅員×延長)、下水道、河川にあっては(延長等)、公園にあっては(面積)等を記入すること。